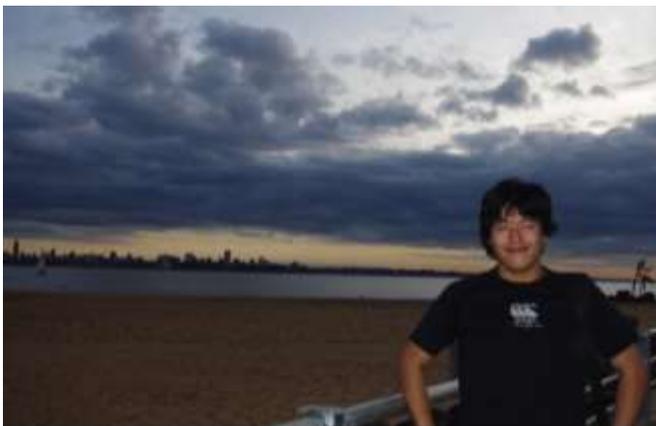


246 日目

イタプア県庁配属 壁谷英幸

現在、エンカルナシオンの気候は暑く乾燥した日が続いており、様々なイベントが開催されています。

エンカルナシオンには、パラナ川という大きな川が流れていて、アルゼンチンとの国境の役目も担っています。そこには、川なのにビーチがあり（埋め立てて作った）ビーチバレーや水泳などのレジャー施設になっています。



この写真だと人は誰もいません… これは9月の写真だからです。（こちらでは冬にあたります）



次の写真は、今年の1月撮影したものです。（パラグアイでは夏です！）

午後7時頃の写真ですが、たくさんの方がいて、食べ物やお酒を飲んだり踊ったりと楽しい時間を過ごしていました。

国境沿いの町ということで、人が多く、物もたくさんあります。
街中でもゴミをポイ捨てする人が目立ちますが、この町では、市の職員がゴミを拾う運動を休日に行っていて町は綺麗な状態を保っています。
日本と比べ、道路や鉄道が舗装されているわけではありませんが、日々、発展しているこの国、人々が大好きです。

